

ねっとわあく

228
SEPTEMBER



長野県生協連主催 夏休み・福島の子ども保養プロジェクト
【秘境キャンプ&My露天風呂作りと川遊びinながの】(関連記事2~3P)

CONTENTS

| | |
|--|--|
| ●福島の子ども保養プロジェクト報告 | ●第3回長野県協同組合フェスティバル2013 実行委員会..... 6 |
| ・秘境キャンプ & My露天風呂作りと 川遊び in ながの..... 2 | ・信州大学経済学部での特別講義..... 6 |
| ●研修会報告 | ●その他の取り組み |
| ・上期役員研修会..... 3 | ・長野県虹の会第26回定期総会..... 7 |
| ●機関会議報告 | ・大学生協食堂での「食育ランチ」..... 8 |
| ・第5回理事会..... 4 | ・長野県網の平和行進..... 8 |
| ●県生協連活動報告 | ●県生協連役員・会員生協紹介 |
| ・会員生協 理事長・専務理事懇談会..... 4 | ・桜木竜也監事..... 9 |
| ●県消団連活動報告 | ・野崎常夫監事..... 9 |
| ・第4回幹事会..... 5 | ●その他の取り組み |
| ●協同組合間活動報告 | ・栄村への訪問..... 10 |
| ・長野県協同組合シンポジウム..... 5 | ●INFORMATION..... 10 |

福島の子ども保養プロジェクト報告

【秘境キャンプ & My露天風呂作りと川遊び in ながの】を開催しました!



7月30日(火)から8月1日(木)の3日間、長野県生活協連主催、栄村振興公社とNPO法人信州アウトドアプロジェクトの協力により、長野県栄村秋山郷(のよさの里・オートキャンプ場、切明温泉・雄川閣)にて、福島の子ども保養プロジェクト【秘境キャンプ & My露天風呂作りと川遊び in ながの】を開催しました。

この取り組みは、福島県の被災地の子もたちに秋山郷でのキャンプなどの自然体験を通して、リフレッシュの場を提供し、県内生協の組合員との交流を図り、長野県内の被災地である栄村の支援にもつなげようと企画されました。

福島県からの参加者は大人7人、子ども11人(小1~小5)、合計18人でした。また2日目の長野の組合員との交流企画に参加した長野県からの参加者は大人7人、子ども9人(小1~中3)、合計16人でした。

プログラム内容は、初日は野菜収穫、収穫野菜での野外料理、宿泊するテントの設営やテント泊、2日目は秋山郷・切明温泉の河原でのMy露天風呂作りや川遊びを行いました。3日目はあいにくの雨

天のため、のよさの里の室内でキャンプの振り返りゲームをしたり、感想・絵日記を書きました。最後の終わりの会では、参加者一人ひとりが印象に残っていることを発表し合い、記念写真を撮影して3日間のプログラムを終了しました。



野菜の収穫!じゃがいも~



トンボつかまえたよお~



テントの中は楽しい~!

福島の子ども保養プロジェクト報告



野外料理:鶏一羽+まるごと野菜



野外料理の夕食はムード満点



長野の組合員と一緒に川遊び

○参加者の声（大人編）

- ・あっという間の3日間でした。福島ではあまり体験できない野外での活動を子どもにたくさんさせることができ本当に良かったです。
- ・パン作り、テント張り、川遊び、スタッフやお友だちとのふれあいの中でたった3日間でしたが、成長した娘を見て涙が出る思いです。引っ込み思案の娘もたくさんお友だちと遊べて楽しい夏休みの思い出が出来ました！
- ・現在は自然と触れ合うことが非日常になっている現実があります。畑の野菜を取りすぐに食べることはなかなかできなかったので良い体験になりました。

○参加者の声（子ども編）

- ・すいかわり、はないちもんめ、かわあそび、おにごっこ、ぜんぶたのしかった！
- ・かわあそびのウォータースライダーが楽しかったです。背中を川に向けたり、おなかを川にむけたり、もぐったり3回やりました。夜にたべたとり肉やたまねぎ、にんじんとかが大きかったです。パン作りで作ったパンがおいしかったです。
- ・やさいとりがたのしかった。テントでねるのがたのしかった。
- ・かわあそび、みんなであそんだのがたのしかった。つめたいみずにはいたり、あったかいみずにはいたり、たのしかったです。

研修会報告

上期役員研修会が開催されました

日時：7月8日(月) 13時30分～16時00分

場所：ホテル メトロポリタン長野 2階千曲の間（長野市）

出席：35名（会員生協23名、非会員生協（木曽病院生協）1名、県行政1名、県生協連役員職員10名）

内容：日本生協連 会員支援本部 法規会計支援室の塩飽克昭氏を講師に、「生協の監事の役割と監事監査基準の策定」と題し、前半は、生協の監事の役割についての再確認として、監事監査の目的、監事の権限と義務、何を監査するのか、業務監査のポイント、会計監査・決算監査のポイント、監査報告書の作成と提出について説明をいただき、改めて認識を深めました。

後半は、改正生協法に対応するため、2008年5月に全面改定された「生協監事監査基準」の補強やより使いやすい基準とするため、生協監事監査基準の見直しを行うにあたっての経緯や主旨、基準モデルの構成、章・条ごとの主な内容や特徴、また、各生協において「監事監査基準（監事監査規則）」を策定する意味や留意点など「生協監査基準ハンドブック」を活用し、わかりやすく説明をいただきました。



第5回理事会を開催しました

日時：8月23日(金) 12時30分～14時20分

場所：ホテル メトロポリタン長野 3階黒姫の間(長野市)

出席：12名(理事11名：監事1名)

内容：以下の案件について審議を行い、承認しました。

- (1) 県生協連理事会2013年度県外生協研修・視察計画
- (2) 消費生活協同組合(連合会)等に対する厚生大臣表彰候補の推薦
- (3) 栄村への「福幸そば(生麺)」の販売に関する寄付金の支出
- (4) 長野県虹の会沖縄視察研修会への参加
- (5) 県生協連第12次中期計画の策定計画
- (6) 県生協連役員OB会総会開催計画
- (7) 第2回信州の食を育む県民大会の後援依頼

続いて、第4回理事会以降の機関会議、活動報告や行政・他団体から提供された情報を報告し、すべて承認されました。

7月8日に第4回常任理事会、8月5日に第5回常任理事会を開催し、第5回理事会の審議事項等の検討を行いました。



県生協連活動報告

会員生協 理事長・専務理事懇談会を開催しました

日時：8月23日(金) 15時00分～18時00分

場所：ホテル メトロポリタン長野 2階千曲の間(長野市)

出席：13会員生協の理事長・専務理事及び県生協連役員・事務局27名

内容：冒頭、上田均会長理事が主催者挨拶を行い、懇談会では、自己紹介とそれぞれの会員生協から概要や事業状況、また、この間の主だった取り組みについて報告をいただきました。

続いて、県生協連の小松由人専務代行が上期の取り組みや下期の課題について報告を行いました。

その後は、会員生協状況報告として、最初に、セイコーエプソン生協の神定孝典専務理事(県生協連理事)からは、生協の概要や2013年度の方針、内部統制をはじめ食堂部の取り組みなどについて報告をいただきました。また、全労済長野県本部(長野県労働者共済生協)の風間広康専務執行役員(県生協連副会長理事)からは、全労済長野県本部の設立の経過や現在の事業状況、また、全労済の活動と今後の課題について報告をいただき、2会員生協からの報告、出席の会員生協に対する質疑や県生協連及び県行政への要望等を踏まえ意見交換が行われました。また、懇談会終了後は、懇親会を開催し、会員生協間の連携や交流を深めました。



第4回幹事会を開催しました

日時：7月22日(月) 10時00分～12時10分

場所：長野県婦人会館 1階会議室(長野市)

出席：13名(幹事・監事10名、事務局3名)

内容：鵜飼照喜会長が議長を務め、議事を進行しました。

1. 事務局が以下の事項を提案し、すべて承認されました。

- (1) 第43回長野県消費者大会の開催計画
- (2) 平成25年度消費者団体等活動支援事業補助金への応募
- (3) 加藤さゆり長野県副知事との懇談会

2. 事務局が以下の事項について報告・情報提供を行いました。

第3回幹事会、第5回市町村消費者行政調査回収状況、消費者自立支援事業、みんなで支える森林づくり県民会議委員の委嘱、「長野県消費生活審議会」委員の推薦、平成25年度循環型社会形成推進功労者表彰候補者の推薦、「みんなの食品安全・安心会議」の参加者募集、石油製品情報(長野県)、長野県消費生活情報メールマガジン、BSE(牛海綿状脳症)検査の検査対象月齢を48カ月齢超に引き上げ、平成24年長野県消費生活相談の状況 他

3. 幹事会終了後、加藤さゆり長野県副知事との懇談を行いました。



協同組合間活動報告

長野県協同シンポジウムが開催されました

日時：7月11日(木) 13時30分～17時00分

場所：勤労者女性会館 しなのき 2階多目的ホール(長野市)

出席：150名(構成団体役員・組合員)

内容：基調講演では、日本労働協同組合(ワーカーズ)連合会の古

村伸宏専務理事が「協同労働の自立支援・仕事おこし・コミュニティづくり」と題し、協同労働の協同組合や日本労働

協同組合連合会の事業概要をはじめ協同労働の自立支援の歴史や特徴、自立支援のあり方や課題について話され、また、環境と経済が共鳴する但馬(兵庫県)の「まちづくり」に向けた取り組み(廃食油で動く地域エネルギーバス、豊かな森を活用したまきボイラー化、源泉60の地熱発電の模索)などが紹介されました。

休憩を挟み、「小さな共生社会」をつくる新しい働き方「協同労働」の日常を描いた映画「ワーカーズ」の上映会が行われ、東京墨田(スカイツリーの下)で、地域のかかわりあい希薄になる中で、子育て・介護と、いのちを支える仕事を通して、町の人たちと心を合わせ、助け合って仕事を起こし、生命のきずなの立て直しをめざして街づくりを行うワーカーズコープの姿を描いた物語が上映されました。



第3回長野県協同組合フェスティバル2013 実行委員会が開催されました

日時：7月24日(水) 15時00分～16時40分

場所：信州安曇野イベントホール「サンモリッツ」小会議室(安曇野市)

出席：長野県協同組合連絡会構成団体の役職員及び構成団体の会員29名

内容：小松由人事務局長が挨拶を行い、議長に就任し議事を進行しました。

1. 事務局が以下の事項を報告し、確認しました。

(1) 第2回長野県協同組合フェスティバル2013実行委員会

(2) 同フェスティバルの後援団体の依頼先と承認通知

2. 事務局が以下の事項を提案し、協議・確認しました。

(1) この間の実行委員会に出された意見に対する対応

(2) 出展企画、実行委員会企画、ステージ企画

(3) 広報媒体及び告知チラシ・当日配布パンフレット原案

(4) 諸事項(統一看板の作成、スタッフ証の着用、前日・当日の要員体制、救護所の設置)

3. その他事項

実行委員会終了後、会場(サンモリッツ)の下見を行いました。



信州大学経済学部での特別講義が開催されました

日時：8月6日(火)～8月10日(土)

場所：8月6日 信州大学経済学部新館4階401演習室(松本市)

8月7日 JA松本ハイランド・松本広域森林組合「奈川地区」(松本市)

8月8日 諏訪湖漁業協同組合・上諏訪「まるや」(諏訪市)

8月9日 コープながの長野稲里店・長野医療生協・長野県労働金庫(長野市)

8月10日 信州大学経済学部新館4階401演習室(松本市)

出席：信州大学経済学部学生11名、担当教授、長野県協同組合連絡会事務局

内容：長野県協同組合連絡会と信州大学経済学部が連携を図り、「地域産業と協同組合組織」と題し、特別講義を開催しました。この特別講義は、次世代を担う若者などへ協同組合の活動や役割等について学ぶ場を設け、広く受講生へ協同組合の価値や理念を周知することを目的に、協同組合の原理・原則を学び、現場を視察・体験し、協同組合の果たすべき現代的役割を考察することを学生に期待して開催しました。

8月6日は、理論学習とし、公益財団法人生協総合研究所の栗本昭理事から、「世界の協同組合の現在と未来を考える」と題し、協同組合の成り立ち、価値と原理、協同組合が現代社会で果たしている役割等について、JA長野中央会の丸山剛教育部長からは、「協同組合の歴史・特徴とJA」と題し、日本の農村協同組合の歩み、JAの組織・運営・事業・活動や現状の課題等について、信州大学経済学部の長瀬一治教授からは「協同組合と法制度」と題し、独占禁止法の適用除外や消費生活協同組合法について説明をいただき理解を深めました。



8月7日～9日は、現地視察・体験とし、JA松本ハイランド（野菜等直売所・ファーマースガーデン、女性部組織活動交流、山辺ワイナリー）、松本広域森林組合（地域共有林の間伐作業の様子）、諏訪湖漁業協同組合（諏訪湖の環境保全、ヒシ駆除の取り組み）、労協ながの（上諏訪まるやへの挑戦）、コープながの（長野稲里店・子育て応援センターきらきらきっず・いなさと）、長野医療生協（長野中央介護センターつるが）、長野県労働金庫本店など視察し、各組織の事業や活動及び施設の見学や作業等を体験しました。

また、8月10日の最終日には、木曾町の大目登美雄氏から「開田高原をフィールドとした地域活性化の取り組み」についてお聞きし、その後は、学生11名が2つのグループに分かれて5日間の講義で学んだ内容の振り返りを行いました。



その他の取り組み

長野県虹の会が第26回定期総会を開催しました

日時：7月18日(木) 13時30分～16時50分

場所：(1) 企業概要説明・施設見学 伊那食品工業株式会社本社及び敷地内施設（伊那市）
(2) 定期総会 伊那食品工業株式会社 西ホール（伊那市）

出席：24名（13会員19名、県生協連役職員5名）

内容：同会は、長野県に拠点を持つC O ・ O P商品の製造流通業者17社と、県生協連やコープながの、信州大学生協、セイコーエプソン生協で構成されています。

定期総会に先立つ見学会では、同会の会員である伊那食品工業(株)の会社概要、環境や地域貢献活動の取り組みなどについて説明をいただき、約3万坪の敷地内にある北丘工場をはじめ、健康パビリオン、野村陽子植物細密画館、かんでんぱぱホール、青野恭典フォトアートギャラリーを見学させていただきました。

定期総会では、藤澤喜久雄氏（長野県農協直販(株)取締役）の開会挨拶、大谷昌史代表世話人（信越明星株式会社代表取締役社長）の挨拶に続き、県生協連の上田均会長理事が挨拶を行いました。議長には、大谷代表世話人が選任され議事を進行しました。

議事では、小松由人事務局長（県生協連専務代行）が第1号議案「2012年度活動報告及び決算報告承認の件」の提案の後、吉田寛人監事（ゴールドパック(株)常務取締役）が監査報告を行いました。続いて、第2号議案「2013年度活動方針及び収支予算決定の件」、第3号議案「長野県虹の会規約の一部改定の件」について提案を行いました。質疑では、虹の会の研修積立制度の運用について意見が出され、その後行われた採決では、すべての議案が可決承認されました。すべての議事を終了し、保谷辰夫氏(株)（みすずコーポレーション取締役）より閉会の挨拶がありました。



その他の取り組み

大学生協の食堂で「食育ランチ880食」が提供されました

日時：7月19日(金)

場所：信州大学生協食堂（工学部、教育学部、あずみホール、旭会館、農学部、繊維学部）
松本大学生協食堂、長野県短期大学生協食堂

内容：県産農産物をたっぷり使った「食育ランチ」を合計880食提供しました。

この「食育ランチ」は、関東農政局長野・松本地域センターと3つの大学生協及び長野県生協連が企画し、バランスのよい食事・地産地消をテーマに次世代を担う青年層が自ら食事のことを考え健康的な食生活をおくることが出来ることを目的に行われ、全国農業協同組合連合会長野県本部（県産野菜等）、長野県農協直販(株)（県産福味鶏、牛乳）、信州ハム(株)（ロースハム）、伊那食品工業(株)（糸寒天）の協力によって、県産食材を使った栄養バランスの取れたメニューを長野県栄養士会に作っていただきました。

また、合わせて、信州大学の工学部、繊維学部、旭会館と長野県短期大学の食堂では、県栄養士会の栄養士の皆様のご協力で、「食生活相談」を開催して、食事指導などを受けました。



長野県網の目国民平和大行進が行われました

日時：6月28日(金)～7月5日(金) 新潟県 長野県 群馬県コース

6月28日(金)～7月10日(水) 新潟県 長野県 山梨県コース

内容：2013年長野県網の目国民平和大行進が、『核兵器のない世界、憲法9条と「非核三原則」の輝く日本へ、みんなの願いあふれる大行進をつくろう!』のスローガンのもと実施されました。

平和行進は、全国各地から広島・長崎に向け、平和と核兵器廃絶を願いながら、誰でもが参加できる行動として継続的に行われ、県内でも大勢の方が参加しています。

今年は6月28日(金)に新潟県からこの行進が引き継がれ、県内を縦断して群馬県（7月5日）と山梨県（7月10日）に繋がれました。

7月2日(火)には、長野県庁前にて出発式が行われ、主催者挨拶、激励挨拶に続き、県生協連の尾崎洋子理事（長野医療生協常務理事）が挨拶を行いました。長野県生協連からはペナント参加も行いました。

県庁前での出発式終了後、集会参加者全員でバスターミナル前まで、沿道の市民や通行される方々に平和と核兵器廃絶を訴えながら行進しました。

また、7月5日(金)午後5時過ぎには、碓氷峠にて長野県と群馬県から約100名が参加して、無事に群馬県への引き継ぎ式が行われました。

引き継ぎ式では長野県からの報告や、群馬県側の挨拶と報告がありました。コープぐんまからは約20人の参加があり、長野県からはコープながの組合員、労働組合と県生協連が参加しました。





■桜木 達也 監事 (生活クラブ生活協同組合長野 常勤理事)

皆さん、こんにちは。

昨年より県生協連の監事をさせていただきます生活クラブ長野の桜木竜也と申します。

監事という役割は、はじめてのことです。何かとご迷惑をおかけしていることをこの場をおかりしてお詫びします。

さて、最近のトピックスといえば、やはり参院選でしょうか。自民党の圧勝、民主党の大敗、第3勢力の分散、そんな中での共産党の躍進という結果でした。アベノミクスが一定、評価されたと言われています。一部の輸出関連大企業は円安、株高の影響で潤ったようですが、中小企業、そして庶民の暮らしの実態は依然、厳しい状況が続いています。本当にトリクルダウン効果で、すべての人の暮らしが向上するのでしょうか？みなさんはどう思われますか？ 1%の富裕層のために99%が犠牲を強いられる経済とはいったいなんなのでしょう。しかもTPPは、国家を超えて、こうした弱肉強食の論理に当てはめて私たちの暮らしや地域社会を収奪しようとしています。これまでの暮らしあり方が大きく変わってしまいます。間違いなく悪い方へ。これには断固、反対の声を上げていかなければなりません。思いを同じくする各団休人々の自立的な活動と連帯をもって、人と人との協同に基づく暮らし、人間が人間らしく生きることのできる社会づくりにむかって確かな歩みをすすめていきましょう。



■野崎 常夫 監事 (東信医療生活協同組合 副理事長)

県生協連の監事2年目です。生まれは、郡上一揆の歴史をもち、お盆は徹夜で踊る「郡上おどり」で有名な岐阜県の郡上です。「踊らにゃそんそん・・・」で毎年踊りに行き、若者といっしょにおどっています。また健康を人様によびかける立場もあって、ユニークなパドル体操なるものに週1回通っています。

県生協連に関わってはじめて、その活動が極めて多岐にわたっていることを知りました。監事として先ず業務内容をよく知らなければと、理事会への出席をはじめ、生協連の諸行動には極力参加させていただき、及ばずながら理事会業務をチェックできるようにならなければならないと思っていますところ。

それにつけても、県生協連理事の皆さんが母体法人の仕事を持ちながら、緊張感をもってそれぞれの任務を遂行されていることを目のあたりにして頼もしく感じています。

とりわけ、東日本・長野北部大震災や福島原発事故に対する復興支援活動は、物資運搬、医療支援、ボランティアなど、その迅速な連帯行動において、特筆すべき力を発揮してこられたと思います。また、2012国際協同組合年における連帯行動を成功させ、それを契機として、その後長野県協同組合連絡会ができ、協同の継続が図られていくことは、大きな前進であると思われます。

それにしても福島原発では、2年5ヶ月がたった今まだ、原因不明のまま放射能汚染水が海へ流れでていることに、原発の恐怖と政治への憤りを感じずにはおられません。

生協連の活動は平和と一体のもの、協同組合活動のますますの発展を願っています。

栄村を訪問し、寄付金を贈呈しました

日時：8月12日(月) 13時15分～13時50分

場所：栄村役場

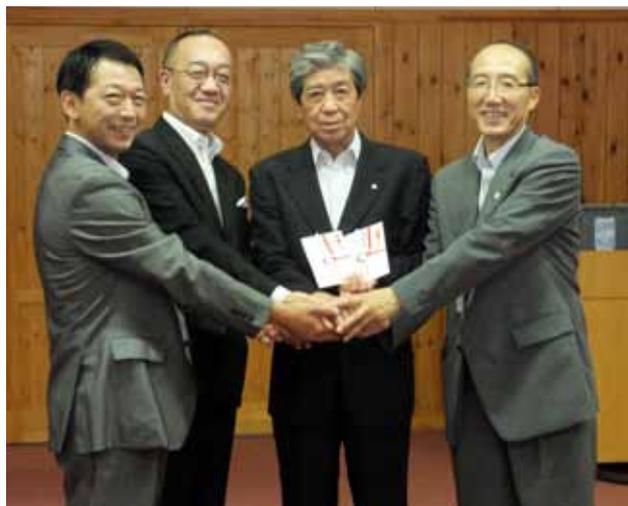
出席：栄村：島田茂樹村長、斎藤文成商工観光課長

県北信地方事務所：柳澤直樹所長、鈴木洋志商工観光課長

県生協連：上田均会長理事、信越明星(株)大谷昌史代表取締役社長、事務局

内容：県生協連の上田均会長理事と信越明星株式会社代表取締役社長大谷昌史氏は、栄村の島田茂樹栄村村長に、「福幸そば(生麺)」の販売に対する支援として、それぞれ10万円の寄付金を贈呈しました。

贈呈式では、上田会長理事から県生協連の昨年からの栄村支援の取り組みを、大谷社長からは「福幸そば(生麺)」の開発の経過と生協の県域を超えたネットワークの力により、利用点数が当初目標を大きく上回る87,601点となったことが説明され、両者から島田茂樹村長に寄付金が贈呈されました。島田村長からは、寄付金へのお礼と合わせて、震災から今日までの復興の状況や栄村への支援活動などについてお話をされました。



Information

長野県生協連 2013年9月～10月度 業務日誌活動予定

| 月 日 | 会議・活動内容など |
|-----------------|--|
| 9月2日(月) | 消費生活審議会 |
| 9月5日(木)～6日(金) | 6県連合同業態研修会 |
| 9月10日(火) | 第6回常任理事会 |
| 9月12日(木) | 県消団連第5回幹事会 |
| 9月17日(火) | 県労協協理事会 |
| 9月19日(木) | 第4回長野県協同組合連絡会幹事会 第4回長野県協同組合フェスティバル2013 実行委員会・全国消団連運営会議 |
| 9月20日(金)～21日(土) | 福島支援交流会 |
| 9月21日(土) | 介護福祉部会、介護福祉交流会 |
| 9月24日(火) | 地連運営委員会、県連活動推進会議 |
| 9月27日(金)～28日(土) | 県生協連理事会研修視察(宮城県) |
| 10月1日(火) | 地連：行政・生協連絡会 |
| 10月5日(土)～6日(日) | 県労協協勤労者体育大会 |
| 10月6日(日) | 長野県協同組合フェスティバル2013 |
| 10月7日(月) | 行政と消費者団体との懇談会(佐久) |

| 月 日 | 会議・活動内容など |
|------------------|--|
| 10月8日(火) | 第7回常任理事会 |
| 10月9日(水) | 行政と消費者団体との懇談会(松本・北安曇郡・諏訪) |
| 10月12日(土) | 信州の食を育む県民大会 |
| 10月12日(土)～13日(日) | 消費者力向上学習会 |
| 10月12日(土)～15日(火) | 反貧困キャラバン |
| 10月15日(火) | 上期監査 |
| 10月16日(水)～19日(土) | 長野県虹の会沖縄視察研修会 |
| 10月18日(金) | 行政と消費者団体との懇談会(木曾) |
| 10月22日(火) | 行政と消費者団体との懇談会(上伊那) 県労協協理事会 |
| 10月24日(木) | 行政と消費者団体との懇談会(上小) 地方消費者グループフォーラム実行委員会 |
| 10月25日(金) | 第6回理事会、役員OB会総会 |
| 10月30日(水) | 食堂・売店部会 |

会報 ネットわあくNo.228

発行：長野県生活協同組合連合会 〒388-8555 長野県長野市篠ノ井御幣川668番地 生活協同組合コープながの本部内

TEL.026-261-1380 FAX.026-261-1381

ホームページ <http://nagano-seikyoren.org/index.php>

